

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 2021 (サーフ)

サーフ

競技役員 1 次要項

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会2021 (サーフ)
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 2021 (サーフ)」を開催いたします。つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。本カテゴリにあつては、プール競技、オーシャン競技(ビーチ種目)、オーシャン競技(サーフ種目)の3つの競技を基本として、カテゴリ別の年間総合順位をつけ表彰をして参ります。

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者(競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員)は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<オーシャン競技編>】を必ず熟読し、それらを確実に遵守することが求められます。ガイドラインに付随して、主催者・参加者がすべきこととしてチェックリストを公開していますので、ぜひご活用願います。併せて、各団体/クラブの指導者やコーチの皆様は、参加競技者への指導と説明をお願い致します。

新型コロナウイルスの流行に対し、要項発表の時点では実施の方向で準備を進めていますが、今後、感染拡大の危険性、流行のピーク、開催地を管轄する都道府県及び自治体の方針などをふまえ開催中止も含め変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

敬具

記

- 大会名称 全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 2021 (サーフ)
 - ・ 第18回全日本ジュニアライフセービング選手権大会 (サーフ種目)
 - ・ 第13回全日本ユースライフセービング選手権大会 (サーフ種目)
 - ・ 第3回全日本マスターズライフセービング選手権大会 (サーフ種目)
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日程 2021年10月16日(土)~17日(日)
- 会場 外浦海水浴場 (静岡県下田市柿崎)
- 後援(予定) 下田市、下田市教育委員会
- 協賛(予定) 株式会社シップス
- 助成 スポーツ振興くじ助成事業 (toto)
- 協力(予定) 下田市観光協会、外浦観光協会、認定特定非営利活動法人静岡県ライフセービング協会
特定非営利活動法人下田ライフセービングクラブ

■ 競技種目

【 小学生の部 】

[個人種目]

- 01 ウェーディングレース (小学1.2年/女子)
- 02 ウェーディングレース (小学1.2年/男子)
- 03 ランスイムラン (小学3.4年/女子)
- 04 ランスイムラン (小学3.4年/男子)
- 05 ランスイムラン (小学5.6年/女子)
- 06 ランスイムラン (小学5.6年/男子)
- 07 ニッパーボードレース (小学1.2年/女子)
- 08 ニッパーボードレース (小学1.2年/男子)
- 09 ニッパーボードレース (小学3.4年/女子)
- 10 ニッパーボードレース (小学3.4年/男子)
- 11 ニッパーボードレース (小学5.6年/女子)
- 12 ニッパーボードレース (小学5.6年/男子)

[チーム種目]

- | | | |
|-----|-------------------------|-----------------|
| 13 | ニッパーボードリレー (小学3,4,5,6年) | *3人1組<男女混合チーム可> |
| 14 | タップリンリレー (小学1,2,3,4年) | *3人1組<男女混合チーム可> |
| 15 | タップリンリレー (小学6年以下女子) | *3人1組 |
| 16※ | タップリンリレー (小学6年以下男子) | *3人1組<男女混合チーム可> |

【 中学生の部 】

[個人種目]

- | | |
|----|-------------------|
| 17 | サーフレース (中学女子) |
| 18 | サーフレース (中学男子) |
| 19 | ニッパーボードレース (中学女子) |
| 20 | ニッパーボードレース (中学男子) |

[チーム種目]

- | | | |
|-----|-----------------|-----------------|
| 21 | タップリンリレー (中学女子) | *3人1組 |
| 22※ | タップリンリレー (中学男子) | *3人1組<男女混合チーム可> |

【 高校生の部 】

[個人種目]

- | | |
|----|------------------|
| 23 | サーフレース (高校女子) |
| 24 | サーフレース (高校男子) |
| 25 | ボードレース (高校女子) |
| 26 | ボードレース (高校男子) |
| 27 | サーフスキーレース (高校女子) |
| 28 | サーフスキーレース (高校男子) |

[チーム種目]

- | | | |
|-----|-----------------|-----------------|
| 29 | ボードレスキュー (高校女子) | *2人1組 |
| 30※ | ボードレスキュー (高校男子) | *2人1組<男女混合チーム可> |
| 31 | タップリンリレー (高校女子) | *3人1組 |
| 32※ | タップリンリレー (高校男子) | *3人1組<男女混合チーム可> |

【 マスターズの部 】

[個人種目]

- | | |
|----|---------------------|
| 33 | サーフレース (マスターズ女子) |
| 34 | サーフレース (マスターズ男子) |
| 35 | ボードレース (マスターズ女子) |
| 36 | ボードレース (マスターズ男子) |
| 37 | サーフスキーレース (マスターズ女子) |
| 38 | サーフスキーレース (マスターズ男子) |

[チーム種目]

- | | | |
|-----|------------------------|-----------------|
| 39 | ボードレスキュー (マスターズ女子) | *2人1組 |
| 40※ | ボードレスキュー (マスターズ男子) | *2人1組<男女混合チーム可> |
| 41 | オーシャンウーマンリレー (マスターズ女子) | *3人1組 |
| 42※ | オーシャンマンリレー (マスターズ男子) | *3人1組<男女混合チーム可> |

- 小学生の部・中学生の部・高校生の部にエントリーする全ての競技者は、チームの責任者および保護者が競技者本人の力量を判断し意思を確認の上、エントリーをすること。
- 中学生に限り、【高校生の部】へのエントリーも認める。その場合であっても、【中学生の部】の同種目へのエントリーも可能とする。但し、次項の通り出場種目が3種目以上となる場合は追加参加費が必要となる。
- [個人種目] 種目の登録数は競技者1人につき2種目を基本とする。3種目以上に出場する場合は、追加参加費(1,000円/1種目)が必要となる(但し、チーム種目を除く)。
- [個人種目] 以下の種目に関しては、競技規則に記載のある【マスターズ】の規則、距離及びコースにて従って実施する。【マスターズ】の規則について言及がない場合は、オープン(一般)の規則に従う。
 - サーフレース 対象：中学生の部、マスターズの部
使用するブイは、スィミングブイ(連ブイ)のみとする。
 - サーフスキーレース 対象：高校生の部、マスターズの部

ブイの距離は、約 250m 沖合とする。

- [チーム種目]【マスターズの部】における「オーシャンマンリレー／オーシャンウーマンリレー」の競技規則等は、同種目の【マスターズ】の規則を適用する（ラン区間を除いた、スイム・ボード・サーフスキー、の3人1組とする）。
- [チーム種目] 各団体／クラブから2チームまでのエントリーとする。
- [チーム種目]「※」が付いているチーム種目は男女別とするが、男子の種目に限り男女混合でのエントリーを認める。但し、男子を少なくとも1人以上を含むこと。また、中学生に限り【高校生の部】のチーム種目への出場も認める。「※」が付いていない小学生の部のチーム種目における男女混合チーム可に関しては、男女比率は問わない。

■ 競技規則

本協会発行「ライフセービング競技規則<2021年版> (2021.03.04版)」、同規則内の「付録B：ジュニア/ユース競技」及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは大会参加規程7.を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に2次要項と共に公表する。なお、天候などの影響により変更する場合がある。

■ 募集概要／役職

以下の役職を対象とする。

- テクニカルオフィシャル
任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジの担当。
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- スタッフ
任務：競技会運営及び進行に必要な業務の担当。

■ 参加条件（テクニカルオフィシャルに限る）

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 本協会が認定するBLS資格を、申込締切期日までに取得していることを推奨する。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて2021年度の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、参加団体／クラブから選出されたテクニカルオフィシャル、次に2日間参加できる者を優先する。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること（「その他連絡事項」欄に記入する）。
- 申込時、「役職経験」と「希望する役職」の申告を可能とする。但し、円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。
- 各チームにおける「テクニカルオフィシャルの選出」は、以下の通りとする。詳細は大会参加規程（競技者募集1次要項に掲載）を参照。
今大会に限り、選出の基準は次の通りとする。
 - ◇ 小学生の部及びマスターズの部に出場する場合
小学生+マスターズの合計競技者数を基準とし、テクニカルオフィシャル参加日は大会1日目のみで構わない。
 - ◇ 中学生の部及び高校生の部に出場する場合
中学生+高校生の合計競技者数を基準とし、テクニカルオフィシャル参加日は大会2日目のみで構わない。

■ テクニカルオフィシャル・スタッフ会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を、競技会期間中両日とも開催する。テクニカルオフィシャル及びスタッフは必ず出席をすること。詳細は2次要項にて公表する。

開催日時：2021年10月16日(土)及び17日(日) 競技開始前（予定）

開催場所：競技会会場 競技役員テント（予定）

■ 交通費（テクニカルオフィシャルに限る）

上限 5,000 円の実費精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱 UFJ 銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
 - (ア) ゆうちょ銀行専用 記号 (5 桁) - 番号 (8 桁) ※数字のみ
 - (イ) 他の銀行からの振込対応 店番 (3 桁) - 口座番号 (6 又は 7 桁) ※数字のみ

■ 日当（スタッフに限る）

一律 1,000 円/1 日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱 UFJ 銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
 - (ア) ゆうちょ銀行専用 記号 (5 桁) - 番号 (8 桁) ※数字のみ
 - (イ) 他の銀行からの振込対応 店番 (3 桁) - 口座番号 (6 又は 7 桁) ※数字のみ

■ 宿泊（テクニカルオフィシャルに限る）

競技会に両日とも参加できる場合に限り、期間中の宿泊を提供する。宿泊先などの詳細は 2 次要項にて公表する。

- 2021 年 10 月 16 日(土) 提供可能

■ 食事

競技会期間中の食事を提供する。

- 2021 年 10 月 16 日(土) 昼食（会場） 夕食（両日参加者かつ宿泊希望者のみ）
- 2021 年 10 月 17 日(日) 昼食（会場）

■ ユニフォーム／服装

● テクニカルオフィシャル

- ◇ 認定審判員ユニフォーム【帽子、審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）】、ライフセービング競技規則<2021 年版>、靴、靴下、笛、筆記用具（ペン）、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。
- ◇ サーフエリア担当の場合、競技運営の都合で海へ入水する可能性があるため、上記準備物と併せて、水着、ウェットスーツ、ラッシュガード等も各自で用意すること。
- ◇ IRB ジャッジ担当の場合、動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着（いずれも所属団体／クラブの名前が入った物は不可）は各自で用意すること。上記審判員ユニフォームも必ず持参すること。
- ◇ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
- ◇ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。
- ※2019 年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。

● スタッフ

- ◇ 総務関係（接遇係、広報係、催事係）の担当者は特に指定はしないが、接客を行うことが多くなるため、チノパン、ポロシャツ（白色、紺色又は黒色）、靴、靴下、雨具・防寒着（所属団体／クラブ

の名前が入った防寒着等は不可)、などを各自で持参すること。

- ☆ 安全・器材担当の場合、動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着は各自で用意すること。

■ 会場へのアクセス/駐車場について

外浦海水浴場

静岡県下田市柿崎

<http://www.shimoda-city.info/shimoda/sea/sotoura.html>

- 主催者が指定する駐車場を利用すること（2次要項で案内予定）。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること（但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする）。

■ 情報発信

競技会実施状況（中止の判断、など）を、下記の通り発信予定。天候等の状況に応じて変更する場合がある。

- 1) 2021年10月15日(金) 12:00頃・21:00頃
- 2) 2021年10月16日(土) 安全対策役員会終了後(8:00頃)
- 3) 2021年10月17日(日) 安全対策役員会終了後(8:00頃)

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS 名称 : Facebook

アカウント名称 : JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力間違っている、など）が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】（テクニカルオフィシャルに限る）

- テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の2021年度登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までに登録費を支払う）。
- 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること（競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること）。

【エントリーの作業】

- 『デジエントリー』より申込を進めること。
- 2次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

■ その他

- 各役職、配置及び担当の詳細は、2次要項にて案内する。
- 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。
- 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。

【会場への入場制限について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、競技

会会場への入場は関係者（当日の出場競技者、出場チームの引率者 3 人まで、コンディショニングトレーナー1 人まで、競技会運営スタッフ、競技役員）のみとする。この為、競技に出場しない者（同チーム在籍だが本競技会に出場しない者、同チームの卒業生、保護者、一般観客、など）の来場は控えること。また、朝の入場にあつては過度な密接状態を防ぐために「分散入場」の措置を講じる場合がある。なお、引率者に関して以下に補足する。

- 出場するチームの構成において、中学生以上の場合、引率者 3 人までを原則とする。
- 出場するチームの構成において、小学生がいる場合は、小学生 1 人に対して保護者 1 人までの帯同を認める（但し、これは応援観戦が目的ではなく、あくまでも引率が目的であること）。

【競技会前 14 日間の体調管理の記録とチェックシート等の提出について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、当日競技会会場へ入場する全ての関係者に対して、競技会前 14 日間における体調管理を記録し、その記録データの提出を求める。記録及び提出方法は、以下の 2 通りのいずれかとする（原則は「1.」を利用すること）。詳細はエントリーチーム及びテクニカルオフィシャルに後日案内する。

1. 専用アプリケーション「テレサ」を活用した記録及び電子データによる提出
2. 紙媒体による記録及び提出

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と 2021 年度登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は 1 年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円

見舞費用（後遺障害） 2万円～50万円
見舞費用（入院） 2万円～10万円
見舞費用（通院） 1万円～5万円
※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物） 1億円

※1事故につき5千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1階

TEL：03-3459-1445（対応時刻：平日12:00～18:00）

FAX：03-3459-1446

E-Mail：compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>